

様式第 2 の 2

揮発性有機化合物排出施設設置（使用、変更）届出書

年 月 日

栃木県〇〇環境森林（管理）事務所長 様

氏名又は名称及び住所並びに
届出者 法人にあつてはその代表者の
氏名

大気汚染防止法第 1 7 条の 5 第 1 項（第 1 7 条の 6 第 1 項、第 1 7 条の 7 第 1 項）の規定により、揮発性有機化合物排出施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		※整理番号	
工場又は事業場の所在地		※受理年月日	年 月 日
揮発性有機化合物排出施設の種類		※施設番号	
揮発性有機化合物排出施設の構造及び使用の方法	別紙 1 のとおり。	※審査結果	
揮発性有機化合物の処理の方法	別紙 2 のとおり。	※備考	

- 備考 1 揮発性有機化合物排出施設の種類の欄には、大気汚染防止法施行令別表第 1 の 2 に掲げる項番号及び名称を記載すること。
- 2 ※印の欄には、記載しないこと。
- 3 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
- 4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格 A 4 とすること。
- 5 排出ガスを処理施設において処理していない場合には、別紙 2 の届出は必要ない。

別紙 1

揮発性有機化合物排出施設の構造及び使用の方法

工場又は事業場における施設番号			
名称及び型式			
設置年月日		年 月 日	年 月 日
着手予定年月日		年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日		年 月 日	年 月 日
規模	送風機の送風能力 (m ³ /h)		
	排風機の排風能力 (m ³ /h)		
	揮発性有機化合物が空気に接する面の面積 (m ²)		
	容量 (kl)		
1日の使用時間及び月使用日数等		時～ 時 時間/回 回/日 日/月	時～ 時 時間/回 回/日 日/月
排出ガス量 (Nm ³ /h)			
使用する主な揮発性有機化合物の種類			
揮発性有機化合物濃度 (容量比 ppm (炭素換算))			
参考事項			

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 規模の欄には、大気汚染防止法施行令別表第1の2の中欄に掲げる施設の当該下欄に規定する項目について記載すること。
- 3 揮発性有機化合物排出施設の構造及びその主要寸法を記入した概要図を添付すること。
- 4 排出ガス量は、湿りガスであって、最大のものを記載すること。
- 5 揮発性有機化合物排出施設が貯蔵タンクである場合には、排出ガス量の欄には記載しないこと。
- 6 揮発性有機化合物濃度は、湿りガス中の濃度とすること。
- 7 揮発性有機化合物濃度は、揮発性有機化合物の処理施設がある場合には、処理後の濃度とすること。
- 8 参考事項の欄には、揮発性有機化合物の排出状況に著しい変動のある施設についての一工程中の排出量の変動の状況、揮発性有機化合物の排出の抑制のために採っている方法（排出ガスを処理施設において処理しているものを除く。）等を記載すること。

別紙 2

揮発性有機化合物の処理の方法

揮発性有機化合物の処理施設の工場又は事業場における施設番号			
処理に係る揮発性有機化合物排出施設の工場又は事業場における施設番号			
揮発性有機化合物の処理施設の種類、名称及び型式			
設置年月日		年 月 日	年 月 日
着手予定年月日		年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日		年 月 日	年 月 日
処理能力	排出ガス量 (Nm ³ /h)		
	揮発性有機化合物濃度 (容量比 ppm (炭素換算))	処理前	
		処理後	
	処理効率 (%)		

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 排出ガス量は、湿りガスであって、最大のものを記載すること。
- 3 揮発性有機化合物濃度は、湿りガス中の濃度とすること。
- 4 揮発性有機化合物の処理施設の構造及びその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

参 考 事 项

記載上の注意 1 届出等に係る工場・事業場の状況等について記載又は添付するものとし、番号は該当するものを○印で囲むこと。
2 届出書及びその別紙に記載又は添付している事項については、あらためて記載又は添付を必要としない。

届 出 等 担 当 者 (連 絡 先)		氏 名		所 属 部課名		電話 FAX	
公害防止管理者		選 任 1 要 2 不要		選任要 職・氏名 のとき		試験又は 資格の区分	
公害防止責任者		職・氏名					
従業員数		主 要 製 品 名		日本標準産業分類の 小分類番号・項目			
特定施設メーカー名				処理施設メーカー名			
特定施設が関係する製造工程の概要							
新規立地工場・事業 場事前協議		1 要 2 不要		事前協議 協議終了年月日 要のとき			
特 定 施 設 等 を 設 置 す る 土 地		用 途 地 域		敷 地 (既存面積 m ²) 面積等 (新規・増加面積 m ² 登記地目)			
特 定 施 設 等 を 設 置 す る 建 物		新築 (床面積 m ²)		増改築 (床面積 m ²)			
工場・事業場 当初設置年月日		年 月 日		水質関係特定施設 当初設置年月日		年 月 日	
めつき施設の設置等 に係る事前協議		1 要 2 不要		事前協議 対象物質 協議終了年月日 要のとき			
排 水 先 (水 質関係に係る届出書に添 付のときにのみ記載)		複数の排出口があり、異なる用水路・河川に排出される場合にはその全てについて記載すること 排水水の排出先の用水路名 () ↓ 排水水の排出先の河川名 ()					
公 害 防 止 協 定		1 有 2 無		締結有 今回の特定施設等の 締結 届出に関する事前協議 のとき		1 要 2 不要 事前協議 1 協議済 要のとき 2 協議予定	
周辺における公害 苦 情 等 の 問 題		現在解決して 1 有 いない苦情 2 無		有のときは 1 ばい煙 3 汚水 5 騒音 7 その他 その区分 2 粉じん 4 悪臭 6 振動 ()			

その他、別紙として次の書類を添付する。

- 1 工場・事業場の平面図（建物、施設等の配置状況を記載し、今回の届出施設を朱塗すること。なお、汚水に関する届出等については、排出水の汚染状態を測定するための採水場所を記載、朱塗すること。）
- 2 工場・事業場の案内図（工場・事業場に至る経路を記載すること。）
- 3 ばい煙に関する届出書等については煙突立面図（主要寸法及び測定孔の位置を記載すること。）及び使用燃料の分析表
- 4 水質に関する届出書で特定有害物質を使用等する施設については、条例施行規則第17条の規定を遵守していることを明示した図

